

行政評価シート(事後評価)

コード 1-3-3	事務事業名 後援名義使用承認事務	所管部課 企画部秘書広報課
--------------	---------------------	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等	
	市民団体等の行う事業や行事等に対し、西東京市の後援の名義使用を承認することで、市民の教育・文化の向上及び市民福祉に寄与することを目的とする(「西東京市後援名義使用承認事務取扱い要綱」平成13年4月1日施行)。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領	
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乘せ補助額・市単独補助額)等			
	市民団体が実施する各種事業にかかわる「市」後援名義使用承認申請を受け、「西東京市後援名義使用承認事務取扱い要綱」3号1項「事業等内容についての承認基準」に基づき添付資料等の内容を審査し、適正と認められた場合は事業と関連のある部署の合議を経た後に使用承認通知書を発送する。			
事業開始時期	13	年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)			7	8	8
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
内訳	その他 ()					
	一般財源		7	8	8	0
所要人員(B)	人		0.30	0.30	0.30	0.30
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		2,456	2,448	2,448	2,448
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		2,463	2,456	2,456	2,448
単位当たりコスト						
(E)=(D) / (申請件数)	千円		29	27	26	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	申請件数	実績値	件	86	90	96	
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など) 近年NPO団体等が実施する事業が増えつつある傾向から、今後においても増加傾向は変わらないものと思われる。							
評価指標の設定	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一次 承認件数	目標値	件				
実績値		件	86	90	96		
二次	目標値						
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など) 近年NPO団体等が実施する事業が増えつつある傾向から、今後においても増加傾向は変わらないものと思われる。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	他市でもほぼ同程度の内容で実施している。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	西東京市教育委員会後援名義

コード 1-3-3	事務事業名 後援名義使用承認事務	所管部課 企画部秘書広報課
--------------	---------------------	------------------

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市が後援の承認を行い、市民団体が後援の承認を受けることにより、どのような効果が生じるのかはなはだ不明確である。後援事業終了後実績報告書の提出を求めているが、客観的な数字としては事業参加人数のみで他の部分については際立った成果の図りようがない。</p> <p>後援名義を実施している26市中要綱で対応しているのが16市、要綱以外で対応しているのが10市であるが、その目的細目等については大同小異であり、事業を承認する事によりどのような効果があったのかの調査についても、顕著な事例は見受けられない。</p> <p>これらのことから、今後における事業のあり方を検討する必要があると思われる。</p>
事業の必要性	2		
事業主体の妥当性	3		
直接のサービスの相手方	1		
事業内容等の適切さ	1		
受益者負担の適切さ	3		
市民ニーズの把握	1		

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>評価指標では、申請件数と承認件数が同数であることから、本事業の数的な増減は申請件数に委ねられているといえる。その実施効果について、一次評価によると「後援の承認を受けることによりどのような効果が生じているかはなはだ不明確である」とある。本来的には後援名義使用を承認することにより、市にとってもメリットが生じる事業であると考えられる。</p> <p>26市の状況のみならず東京都における運用実態等を調査し、事業を実施する意味や効果に着目した今後のあり方を再構築する必要がある。</p>
事業の必要性	2		
事業主体の妥当性	3		
直接のサービスの相手方	1		
事業内容等の適切さ	1		
受益者負担の適切さ	3		
市民ニーズの把握	1		

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>毎年、一定程度の申請・承認件数があり、26市でもほとんどが同様の条件で実施されていることから、事業実施の必要性はあるものと認められる。また、コストや労力の面でも、それほど大きな負担とはなっていない。一方で、事業を実施したことによる効果は、26市の調査結果を含め、現状では把握できていないことから、今後は、23区や東京都における運用実態等を調査し、事業目的を効果的に達成できる事業のあり方について検討を行う必要がある。</p>